



兵庫工業会 NEWS

2024年4月号

発行/公益社団法人 兵庫工業会

No.313



公益社団法人 兵庫工業会

会長 宮脇 新也

ものづくりの基本

■ 巻頭言 ■

2024年は元日に能登半島地震が起き、波乱に満ちたスタートとなりました。

この場をお借りして、被災者の皆さまに心よりお見舞い申し上げます。

我が国の経済情勢に目を移せば、欧米諸国に大きく劣後した「失われた30年」をまさに脱しようとする過渡期にきています。諸物価の上昇、それを上回る賃金の上昇、その結果としての消費の拡大、といった「成長のための好循環」を継続できるか、ここしばらくは胸突き八丁の踏張りどころです。

世界経済はグローバル化の進展により大きな発展を遂げてきましたが、ウクライナや中東での紛争の長期化、中国経済の減速、米中間の政治的葛藤などにより、様変わりとなりました。エネルギーや原材料のみならず半導体に代表される戦力商品の取引は政治的影響を色濃く受けるようになりました。価格が急騰するだけでなく、お金を出しても思うように物品を買えないリスクも存在します。

いつも申し上げていることですが、このような予測不能の外部環境変化が続く中、我々がなすべきことは「ものづくりの基本」に立ち戻り、「ものづくり力の強化」を進めることではないか、と考えています。ここで言う「ものづくりの基本」とは、QCD（品質・コスト・デリバリー）の改善、お客さま満足度が上がる新製品や新技術の開発、従業員の幸福度が増す働き方や職場環境の改善などです。

「ものづくり」という言葉が一般的な「生産」や「製造」といった言葉と違う点は、そこに働く人々の「強い思い」が込められているかどうかにある、と考えています。ものづくり現場では、それを使う人々（お客さま）に細かく気を配り、思いをはせて企画・開発・設計が行われます。原材料や部品を仕入れて、それらに加工や組み立てをする過程では、少しでも品質を上げ、無駄を省き、効率を上げるべく、創意工夫の努力が止まることなく繰り返されます。現場は単なる役務提供の場ではなく、「名人・達人」の領域を目指した営みが続けられます。これらのことは諸外国であまり見られることはなく、我が国独自の「ものづくり」の大きな強みになっています。

最近、ミレニアル世代（一般的に80年代～90年代後半生まれの人）やZ世代（90年代後半～2010年代生まれの人）という言葉をよく耳にします。2025年になると、これらの人々の合計が我が国の生産年齢人口（15～64歳の人口）の半分を超え、社会を支える主体になる、と言われています。これらの世代は生まれつき身のまわりにパソコンやスマホといったデジタル技術が存在した世代です。Z世代の次は α （アルファ）世代（2010年～20年代中盤生まれの人）と呼ばれるらしいですが、小学生の時から学習用タブレットやパソコンが一人に一台ある世代です。AI（人工知能）と共に暮らす世代でもあります。2030年までにAIと人間の能力が等価になり、2045年までには人類を超える英知を持つようになる、との予想があります。 α 世代の人が社会で活躍するころには労働環境も大きく変わっていることでしょう。

ただ、いくら時代が変わっても人間の生活は「もの」がなければ成り立たず、誰かが「もの」をつくり続けなければなりません。未来の現場では鉄腕アトムのようなロボットがいて、指示どおりの仕事を高速かつ正確にしてくれるかもしれませんが、「ものづくりの基本」の原動力となる創意工夫や、あっと驚く発明は期待できません。「ものづくり」には「喜び」や「達成感」といった人間臭い感情が伴い、どこまで行っても「ものづくり」の主人公はやはり人間である、このような考えを持つのは筆者だけでしょうか。「時代遅れ！」とのお叱りを受けるかもしれませんが。

ご承知のとおり兵庫工業会の活動スローガンは「変化に挑戦、輝く未来に」というものです。これからも時代の変化を読み、輝く未来に向かって会員企業の皆さまのお役に立てるよう、いろいろな活動を企画・推進して参ります。引き続きどうかよろしくごお願い申し上げます。

2023年度 第3回理事会 ご報告

2024年3月18日(月)、第3回理事会をホテルオークラ神戸にて開催いたしました。
以下の議案について審議の結果、満場一致で承認され、2023年度第3回理事会は滞りなく終了しました。

議案

- 第1号議案 2024年度事業計画について
- 第2号議案 2024年度収支予算について
- 第3号議案 資金調達及び設備投資の見込みについて
- 第4号議案 会員の入会について
- 第5号議案 第65回通常総会について
- その他 2023年度の事業進捗報告ほか

理事会終了後に日本銀行 神戸支店の竜田支店長に「最近の金融・経済情勢について」という演題でご講演いただきました。講演会終了後には、同じホテルオークラ神戸の有明にて竜田支店長ならびに兵庫県産業労働部原田部長にもご参加いただき役員交流会を実施いたしました。参加された皆様は活発な交流をされていました。



竜田支店長ご講演



原田部長ご挨拶

第65回通常総会のご案内

公益社団法人 兵庫工業会 第65回通常総会を、以下の要領にて開催いたしますので、ご案内申し上げます。詳細は、別途ご案内させていただきます。

- ☆開催日時 2024年5月30日(木) 15:30～19:00
- ☆開催場所 神戸ポートピアホテル 本館地下1階 偕楽の間
神戸市中央区港島中町6-10-1 TEL078 (302) 1111
- <総会> 15:30～16:30
- <講演会> 16:30～17:30
- 演題「未来を創る力
～人材確保、SDGs、DXに通底する企業変革戦略～」
- 講演者 有限会社日本アイ・オー・シー 藤富 雅則 氏
- <会員交流会> 17:30～19:00 本館30階 GOCOCU

2024年1月号 No.312 訂正のお知らせとお詫び

兵庫工業会ニュース 2024年1月号 No.312 10頁「2023年度「会員交流懇親会忘年パーティー」<景品ご提供> 企業様掲載企業に川崎重工業(株)様の記載もれがございました。深くお詫び申し上げます。

I 公益目的事業

1 人材育成事業

兵庫技術研修大学校を核とした各種研修事業、経営者を対象としたセミナーなどを神戸・姫路教室、その他各地域で実施し、人材育成を支援いたします。加えて各種テーマの研究会を立ち上げ、最新・専門情報の共有化を図ります。さらに、従業員向けのリカレント教育についても推進いたします。

- 兵庫技術研修大学校
- 管理監督者研修（階層別人材育成セミナー）
- デリバリー研修
- 技能検定実技試験
- 研究会

2 産業振興事業

社会構造が大きく変化していく環境下、ものづくりを中心とした兵庫県下の産業振興を目的として、企業価値向上のための世界共通テーマとなっているSDGsの普及推進をはじめ、創意工夫者表彰や産業論文コンクール等の表彰事業、理系学生の企業見学や女性活躍促進による人材確保への支援事業などに取り組んで参ります。

- SDGs普及・推進
- ものづくり分野での女性活躍促進
- 職域における創意工夫者表彰
- 随時事業
- 理系学生によるものづくり企業見学
- 産業論文コンクール
- 神戸市産業功労者表彰

3 シン・ものづくり事業

国内外における経済環境の大きな変化、AIをはじめとしたデジタル技術の加速度的な進展、国内の労働環境の劇的な変化予測に伴い、ものづくり企業では様々な変革を求められています。これらに対応すべく、DX推進、ものづくり企業にとってのその時々旬なテーマを取り上げ情報共有・研鑽の場とするテクノフォーラム、海外事案・海外人材獲得について中小企業が対応するためのノウハウ取得を支援する中小企業海外展開支援事業・グローバル人材関連事業など、兵庫県、神戸市、更には近畿経済産業局と連携・協力を得ながら事業を進めて参ります。

- DX推進
- ものづくり産官交流支援事業
- 海外視察研修
- 兵庫アグロ・バイオ研究会支援
- 行政との意見交換会
- 国内技術見学会
- グローバル人材関連
- テクノフォーラム
- 中小企業海外展開支援

4 広報事業

工業会ニュースの定期発行や企業広告の導入、ホームページやメールマガジンを用いた情報発信により、会員の皆様に役立つ情報を提供すべく、更に内容を充実させると共に工業会活動の一層の見える化を図ります。

- 情報発信事業

II 収益事業等（会員交流事業）

兵庫県外の企業や経済団体との交流見学会、会員交流懇親会、ゴルフ大会や兵庫県下の各地域で開催する地域交流会、経営力強化のための研究会などを通じ、会員相互の交流促進のための事業を定例的・継続的に実施いたします。

- くすのき会
- 兵庫工業会女性会（win-win）
- しんゆう会
- 会員交流見学会
- 会員交流懇親会（忘年パーティー）
- 「兵庫工業会」ゴルフ大会
- 地域交流会
- ものづくり中小企業経営研究会



2024年度兵庫技術研修大学校 近日開催コースのご案内



5/15(水)
より開講

「手書き」機械製図コース

5日間コース

【研修時間】 9:30 ~ 16:30

- 製図に関する日本産業規格及び専門分野の製図について基礎的な知識と技術を習得し、製作図、設計図を正しく読み、製図法を理解する。教材を有効活用し、簡単な製図の内容を理解する。

テーマ/科目	開催日
図面の必要性・立体を紙に表すルールを学ぶ／ 第三角法のルールを学ぶ、図面から立体をイメージする（演習問題実施）、補助となる図法を学ぶ、投影法・断面図・その他の図法、図面用紙の構成	5月15日(水)
寸法表示を読み取る／寸法数値の読み方、寸法補助記号・加工穴・座ぐり・深座ぐり（演習問題にて理解度確認）	5月22日(水)
公差を読み取る／数値で表す・普通公差・記号で表す（はめあい）。表面性状を読み取る、表面粗さの記号（機械製図技能検定問題にて理解度確認）	5月29日(水)
機械製図の図示法／ねじ製図、ばね製図、歯車製図、軸受製図を理解する	6月5日(水)
その他の表示／材料記号・溶接記号、他の工業部門製図を理解する（検図テストにて理解度確認）	6月12日(水)

●定員：15名 ●受講料：会員企業 55,000円（税込、テキスト代込み）

神戸
5/10(金)
より開講

機械工学Aコース | 神戸教室/姫路教室

5日間コース

姫路
5/17(金)
より開講

【研修時間】 9:00 ~ 17:00

- 機械工学の基本である4力学+材料特性を学び、企業の機械技術者として必要な知識を身につけ、技術の底上げと視野を広げる。

神戸教室

テーマ/科目	開催日
熱工学／様々なエネルギー変換を知り、発電・動力システムの大部分をしめる熱機関について、熱から仕事を取り出す過程を理解し、熱力学の基本法則を理解する	5月10日(金)
機械力学／機械・構造物に発生する振動を解析するための基本的な考え方の理解と初歩的な解析方法の概略の習得、さらに振動の小さい機械を設計するための考え方を理解する	5月15日(水)
流体力学／流体力学の基礎的な原理を理解した上で、これら流体応用機器の設計に必要な基礎知識を習得する	5月22日(水)
材料力学／部材形状や負担形態を単純化して応力と変形量を近似評価する手法を理解し、棒の引張圧縮、曲げ、ねじりにおける応用計算を目標とする	5月29日(水)
機械材料／材料の示す応力-ひずみ関係、代表的な機械材料の特徴及び熱処理などによる材料組織の変化と機械的性質に及ぼす影響の基礎を理解する	6月5日(水)

姫路教室

テーマ/科目	開催日
材料力学／応力とひずみ、安全率、棒の引張・圧縮下での応力・変位解析、梁の曲げ応力・モーメント・たわみ解析・断面係数	5月17日(金)
熱力学／熱力学第一法則、理想気体、熱力学第二法則、蒸気、理論サイクル他を例題と演習問題で説明	5月24日(金)
流体力学／流体の物性、圧力と高さの関係、容器壁に作用する力、連続の式とベルヌーイの式、各種の圧力損失、運動量の法則、物体に作用する抗力、基礎方程式と解法	5月31日(金)
機械力学／機械・構造物に発生する振動を解析するための基本的な考え方の理解、初歩的な振動解析方法の概略の習得	6月7日(金)
機械材料／機械材料とは、結晶構造、材料の機械的性質、材料試験、金属の塑性変形、状態図の読み方、金属の強化機構	6月14日(金)

●定員：各教室20名 ●受講料：会員企業 59,400円（税込、テキスト代込み）

6/7(金)
より開講

技術者リーダー育成コース

6日間コース

【研修時間】9:30～16:30

- 経験豊富な講師陣からの5日間の講義で具体的な事例を学び、最終日に他社の製造現場を見学することで、生産現場に必要な現場改善の基礎を身に付ける。

テーマ/科目	開催日
技術者として成長するには / ①午前：講義・技術者としての成長 ②午後：実習・受講者のグループ別討議 (技術者として成長するための課題抽出とその対応討議)	6月7日(金)
課題発見と課題解決法 / ①職場の問題の捉え方について知る ②問題の解決について技法についての知識を吸収する	7月5日(金)
チームリーダーとして活躍するために / リーダーとして必要な能力要件を学び、信頼される上司となることを目指す。 ①リーダーとしての役割とあるべき姿 ②チームワークを考える③PDCAは仕事の基本 ④信頼される上司になるには	8月2日(金)
モチベーションを高める / ①「モチベーション」に関する考え方と企業事例 ②自分自身のモチベーションを高める③モチベーションを高めるための要因分析等をベースに、グループディスカッションを通じて実践的に学ぶ。	9月6日(金)
部下育成と技術伝承 / 技術伝承の基本的な考え方を理解すると共に、自職場における改善策のヒントを得る。①技術とは②人材育成、技術伝承の考え方とマネジメント ③技術伝承の考え方④改善活動事例紹介 ⑤職場の人材育成・技術伝承の課題と解決策について (グループ討議)	10月4日(金)
マネジメント力を高める / 組織リーダー (候補) としてのマネジメント力	11月1日(金)

●定員：20名 ●受講料：会員企業 66,000円 (税込、テキスト代込み)

6/12(水)
より開講

現場改善基礎コース | 神戸教室

6日間コース

【研修時間】9:30～16:30

- 経験豊富な講師陣からの5日間の講義で具体的な事例を学び、最終日に他社の製造現場を見学することで、生産現場に必要な現場改善の基礎を身に付ける。

テーマ/科目	開催日
現場改善のイロハ / 製造現場の改善着手にあたり具体的なアクション全般を体験的に理解する	6月12日(水) 6月19日(水)
目で見える管理で職場を変える / 職場の管理項目を診る見る	6月26日(水)
5Sの実践 / 5Sの徹底で強い職場体質を作る	7月3日(水)
ものづくり部門における品質管理のあり方 / 不良ゼロ生産を目指して	7月10日(水)
企業にて現場実習とグループ討議	7月17日(水)

●定員：30名 ●受講料：会員企業 67,100円 (税込、テキスト代込み)

6/21(金)
より開講

機械工学Bコース | 姫路教室

5日間コース

【研修時間】9:00～17:00

- 機械工学Aコースから更に設計製図・加工方法を学ぶことにより、機械設計技術者として必要な知識を身につけて専門性を深め、レベルアップした技術者を育成する。

テーマ/科目	開催日
機械加工 / 機械加工の歩みと自動化、加工法と工作機械の概論、切削加工・研削加工・塑性加工、精密表面仕上げ加工 他	6月21日(金)
機械設計 / 機械設計の概要、機械の強度と許容応力、機械材料の特性と設計、ねじ・軸・軸受・歯車等要素設計 他	6月28日(金)
機械製図 / 3日間 JISの製図法の基礎を理解(“立体的な構造を紙面に描き記す”技を学ぶ)し、手描き製図やフリーハンドによる製図の演習により理解を深める	
機械製図 / 製図用具、文字と線、投影図の描き方	7月5日(金)
機械製図 / 図形の表し方(断面図)、寸法記入法	7月12日(金)
機械製図 / 公差・表面形状、ねじ・歯車など機械部品の製図法	7月19日(金)

●定員：20名 ●受講料：会員企業 59,400円 (税込、テキスト代込み)

1. ものづくり・商業・サービス生産性向上促進事業（ものづくり補助金）

令和5年度補正予算の中小企業生産性革命推進事業の1つに位置づけられており、中小企業等が行う、革新的な製品・サービスの開発、生産プロセス等の省力化に必要な設備投資等を支援。

・ものづくり補助金総合サイト URL：<https://portal.monodukuri-hojo.jp/>

■補助対象要件：

要件	基本要件	大幅な賃上げに取り組む事業者
①付加価値額	年平均成長率3%以上	同左
②給与支給総額	年平均成長率1.5%以上増加	年平均成長率6%以上増加
③最低賃金	地域別最低賃金+30円以上の水準とする	事業場内最低賃金を地域別最低賃金+50円以上の水準にしたうえで、毎年、事業場内最低賃金を+50円以上増額
④補助金返還の要件	<ul style="list-style-type: none"> 事業計画終了時点において上記②が未達の場合、補助金の一部を返還 事業計画期間中の毎年3月末時点において上記③が未達の場合、補助金の一部を返還 	<ul style="list-style-type: none"> 事業計画終了時点において上記②が未達の場合、補助金上乘せ分を返還 事業計画期間中の毎年3月末時点において上記③が未達の場合、補助金上乘せ分を返還

※大幅な賃上げに取り組む事業者：

大幅賃上げに係る補助上限額引き上げ特例として、補助事業終了後、3～5年で大幅な賃上げに取り組む事業者に対して、補助上限額を100万円～2,000万円上乘せ。

■補助金額・補助率等：

枠・類型	補助上限額 ※カッコ内は大幅賃上げを行う場合	補助率
省力化（オーダーメイド）枠	5人以下 750万円（1,000万円） 6～20人 1,500万円（2,000万円） 21～50人 3,000万円（4,000万円） 51～99人 5,000万円（6,500万円） 100人以上 8,000万円（1億円）	中小企業 1/2 小規模・再生 2/3 ※補助金額1,500万円までは1/2もしくは2/3、 1,500万円を超える部分は1/3
製品・サービス高付加価値化枠		
通常類型	5人以下 750万円（850万円） 6～20人 1,000万円（1,250万円） 21人以上 1,250万円（2,250万円）	中小企業 1/2 小規模・再生 2/3 新型コロナ回復加速化特例 2/3
成長分野進出類型 (DX・GX)	5人以下 1,000万円（1,100万円） 6～20人 1,500万円（1,750万円） 21人以上 2,500万円（3,500万円）	2/3
グローバル枠	3,000万円（3,100万円～4,000万円）	中小企業 1/2 小規模 2/3

■公募期間

最新の公募スケジュールは以下のURLをご確認下さい。

<https://portal.monodukuri-hojo.jp/about.html>

2. サービス等生産性向上IT導入支援事業（IT導入補助金）

令和5年度補正予算の中小企業生産性革命推進事業の1つに位置づけられており、中小企業等の労働生産性の向上を目的として、業務効率化やDXの推進、サイバーセキュリティ対策、インボイス制度への対応等に向けたITツールの導入を支援。

・IT導入補助金2024事務局HP URL：<https://it-shien.smrj.go.jp/>

■補助対象要件・補助金額・補助率等

	通常枠	複数社連携 IT導入枠	インボイス枠		セキュリティ 対策推進枠
			インボイス対応類型	電子取引類型	
要件	業務効率化やDXの推進等に資するITツールの導入	複数の中小・小規模事業者が連携してITツール及びハードウェアを導入	インボイス制度に対応し、会計・受発注・決済の機能を有するITツール及びそのためのハードウェアを導入	発注者がインボイス制度に対応し、受発注機能を有するITツールを導入し、受注者が無料で利用	サイバーセキュリティお助け隊サービスを導入
補助 上限	ITツールの業務領域が 1～3まで： 5万円～150万円 4以上： 150万円～450万円	(a)インボイス枠対象 経費：同右 (b)消費動向等分析 経費： 50万円×グループ 構成員数 (a)+(b)合わせて 3,000万円まで (c)事務費・専門家 費：200万円	ITツール 1機能：～50万円 2機能以上： ～350万円 PC・タブレット等： ～10万円 レジ・券売機等： ～20万円	～350万円	5万円～100万円
補助率	中小企業：1/2	(a)インボイス枠対象 経費：同右 (b)・(c)：2/3	～50万円以下：3/4 (小規模事業者：4/5) 50万円～350万円：2/3 ハードウェア購入費：1/2	中小企業：2/3 大企業：1/2	中小企業：1/2
対象 経費	ソフトウェア購入費、 クラウド利用料（最大2年分）、 導入関連費	ソフトウェア購入費、 クラウド利用料（最大2年分）、 導入関連費、ハードウェア 購入費	ソフトウェア購入費、 クラウド利用料（最大2年分）、 導入関連費、ハードウェア 購入費	クラウド利用料 （最大2年分）	サイバーセキュリティ お助け隊サービス 利用料（最大2年分）

■公募期間：申請受付開始（2月16日）

	・通常枠 ・セキュリティ対策推進枠 ・インボイス枠（電子取引類型）	・インボイス枠 （インボイス対応類型）
第1次締切	令和6年3月15日(金)17時	令和6年3月15日(金)17時
第2次締切	令和6年4月15日(月)17時	令和6年3月29日(金)17時
第3次締切	令和6年5月20日(月)17時	令和6年4月15日(月)17時
第4次締切		令和6年4月30日(火)17時
第5次締切		令和6年5月20日(月)17時

※複数社連携IT導入枠：第1次締切 令和6年4月15日(月)17時

問い合わせ先：近畿経済産業局 産業部 産業課

TEL：06-6966-6021

E-mail：bzl-industries-division@meti.go.jp

■ひょうご産業SDGs認証事業

予算額(千円) 17,619 [一般 8,810]

令和5年度から開始した認証事業を拡充し、県内企業によるSDGsの取組促進及び既認証企業の取組の強化・連携を図ることで、総合的にSDGsを推進

○導入段階企業向け・先進企業の取組発信…ゴールド企業の先進的な取組やアドバンスト・スタンダード企業の優良な取組等についてデジタルブックを作成し、広く発信
 ・ひょうご産業SDGs経営診断…意識調査や取組度チェックを幅広く実施し、SDGsを意識付け

○実践段階企業向け・SDGs展示会出展支援事業…ゴールド・アドバンスト企業のインセンティブとして、SDGs関連の展示会への出展料を補助
 補助率アドバンストステージ：1/3、ゴールドステージ：1/2

○発展段階企業向け・SDGs認証企業の交流・連携…全国的なプラットフォームへ参画し、企業間の連携や情報交換を促進

担当課：産業労働部地域経済課経営支援班 連絡先：078-362-3313 (内線3515)

■ひょうごSDGs経営大賞

予算額(千円) 1,594 [一般 797]

魅力ある取組を行う県内企業の信用力、認知度を向上させるため、ひょうごSDGs経営大賞を創設し、優れた事業モデルとして県内企業に発信

○実施内容…時代潮流を踏まえた新規事業(未来に向けた変革)に取り組むなど地域経済を牽引し、次世代の兵庫企業のロールモデルとなる企業の経営者を顕彰

担当課：産業労働部地域経済課経済・雇用政策班 連絡先：078-362-3342 (内線3610)

■中小企業向け制度融資

予算額(千円) 607,905,905

県内中小企業の経営の安定と発展を図るため、金融機関及び兵庫県信用保証協会と連携し、県内の中小企業者が必要とする資金を低利で供給

○令和6年度の主な内容

・令和6年度融資枠：4,000億円

長引く物価高騰・円安や人手不足に加え、ダイハツ工業(株)の生産停止や能登半島地震の影響など先行き不透明要素もあることから、中小企業者の資金需要に柔軟に対応できる融資枠を確保

・災害対応貸付の常設化

頻発する自然災害に迅速に対応するため、災害対応貸付を常設化するとともに、県内市町が災害救助法の指定を受けた際に金融特別相談窓口を自動設置

担当課：産業労働部地域経済課金融班 連絡先：078-362-4235 (内線3546)

■奨学金返済支援制度

予算額(千円) 167,883

若者の県内就職及び定着を促進するため、従業員の奨学金返済負担軽減を行う企業等に対して、費用の一部を支援(若者・Z世代への支援を強化するため、補助期間等を拡充)

○補助対象 対象企業…本社が県内にある中小企業・社会福祉法人等

対象従業員…日本学生支援機構の奨学金受給者、県内事業所に勤務する正社員、40歳未満の者

○補助期間 対象者1人あたり最大17年間

補助期間	対象企業
5年	県内に本社がある中小企業
10年	①SDGs宣言企業、②フレッシュミモザ企業、③ワーク・ライフ・バランス宣言企業 ①～③のいずれか2つ以上を取得した企業
17年	①SDGs認証企業、②ミモザ企業、③ワーク・ライフ・バランス認定企業またはワーク・ライフ・バランス表彰企業 ①～③のいずれか2つ以上を取得した企業

○補助額 年間返済額の2/3(上限12万円)

企業：県 = 1：2

担当課：産業労働部労政福祉課雇用就労班 連絡先：078-362-3357 (内線3717)

担当課：福祉部高齢政策課介護人材対策班 連絡先：078-362-4401 (内線2889)

■理工系人材獲得促進事業

予算額(千円) 7,945

県内外の理工系大学及び学生と県内中小製造業とのマッチング機会を創出し、理工系人材の獲得に向けた支援を展開

- 製造・研究現場見学会
 - ・実施内容 地域を代表する企業の製造・研究・開発現場や産業見本市等を視察
 - ・対象 大学等の理工系学生（主に大学1、2年生など就職活動前の学生）
- 理工系学生との合同交流会
 - ・実施内容 理工系学生が企業を知り、先輩社員等と交流する場を提供
 - ・対象 大学等の理工系学生（主に大学1、2年生など就職活動前の学生）
- 大学との就職情報交換会
 - ・実施内容 オンラインで大学と企業を繋ぎ、互いが求める情報を交換
 - ・対象 就職支援協定締結大学をはじめとした理工系学部を有する大学

担当課：産業労働部労政福祉課雇用就労班 連絡先：078-362-3357（内線3717）

■外国人材就職・定着支援事業

予算額(千円) 13,195

外国人材の県内企業への就職と定着を促進するため、外国人雇用に関する企業認証制度を検討し、認証企業による採用・定着に向けた取り組みを支援

項目	内容
外国人雇用に関する企業認証制度の創設検討	企業認証制度の委員会を開催し、制度概要等を決定（R7年度運用開始）
外国人採用ジョブフェア・プレイベントの実施	大阪市内での「ひょうごの企業魅力発信フェア」においてWEBでベトナム大学生と交流会実施 ・対象者：ベトナムの理工系学生 ・参加企業：30社程度
外国人材定着支援制度の創設検討	県内企業の現状や支援ニーズを把握するため、アンケート調査を実施 ・対象：外国人材を雇用する県内企業 ・調査数：400社程度

担当課：産業労働部労政福祉課雇用就労班 連絡先：078-362-3357（内線3717）
産業労働部国際局国際課経済交流班 連絡先：078-362-3328（内線3568）

■外国人留学生に対する県内企業魅力発信事業

予算額(千円) 8,665

外国人留学生を対象とした県内企業とのマッチング機会を提供することにより、県内企業における人材の確保を支援

- 合同企業説明会の開催
 - 県内企業による説明会を開催し外国人留学生とのマッチングの場を提供
 - 令和6年度は新たに理工系企業ブースを設け、理工系留学生の県内就職を促進
 - ・対象者外…国人留学生等 ・開催場所…神戸市内
 - ・参加企業…ひょうご応援企業等を中心とした県内企業70社程度
- ひょうごの企業魅力発信フェアの開催
 - 県内企業の魅力を外国人留学生に伝え、将来的なマッチングにつなげる
 - ・対象者外国…人留学生等 ・開催場所…大阪市内
 - ・参加企業…ひょうご応援企業等を中心とした県内企業30社

担当課：産業労働部労政福祉課雇用就労班 連絡先：078-362-3357（内線3717）

地域に根ざした産業の活性化

■ひょうごTECHイノベーションプロジェクト（複合枠の創設）

予算額(千円) 29,000 [一般 797]

ひょうごTECHイノベーションプロジェクトにおける課題を踏まえ、複数企業が同一課題に対して取り組むことのできる枠組みを創設し、地域が抱える課題の解決可能性を高めるとともに、参入企業同士のオープンイノベーションを促進

- 事業内容…市町の課題に対し、自社の技術で課題解決に取り組む複数の事業者を支援

区分	通常枠	複合枠(R6拡充)
企業数	1課題に対し1企業	1課題に対し複数企業
実施方法	運営委託及び企業への実証補助	運営委託及び企業への実証補助
支援額	2,000千円/課題	3,000千円/課題（連携企業が3社の場合）
運営委託	1,500千円/課題	1,500千円/課題
実証支援	500千円×1企業	500千円×企業数
件数	10件	3件
予算額	20,000千円	9,000千円

担当課：産業労働部新産業課情報・成長産業振興班 連絡先：078-362-9021（内線3534）

1 中小企業投資促進等助成

2024年4月中旬頃 募集

技術力・生産性の向上や受注拡大などに向けた積極的な設備投資等を支援します。特に、サプライチェーン強靱化のための海外生産拠点の神戸市内への移転、戦略産業分野（「航空・宇宙」「医療・健康・福祉」「農業・食糧」「環境・エネルギー」）での事業展開に必要な設備投資、及び生産性を向上させるために必要なIoT・AI・ロボットの導入について重点的な助成を行います。また、従前に比べCO2排出量が15%以上削減される設備の場合、一部の助成対象事業について、補助率の上乗せを行います。

併せて、航空宇宙分野など成長分野に参入する上で必要となる国際的な品質管理規格の認証取得や、生産現場へのロボット導入を促進するためのシステムインテグレータによるロボット導入に向けたシミュレーション、ロボット導入に大きな役割を担うシステムインテグレータを育成するための設備取得に係る費用についても助成します。

助成対象事業	①設備投資または新增設				
	海外生産拠点の神戸市内移転	戦略産業分野	IoT・AI・ロボット	女性雇用促進施設、外国人雇用にかかる施設	一般
対象事業費	1,000万円以上	1,000万円以上 ^(※)	100万円以上	50万円以上	1,000万円以上 ^(※)
助成率	通常	1/2以内	1/3以内	1/3以内	10%以内
	CO2排出量15%以上削減	上乗せなし	1/2以内	上乗せなし	15%以内
助成限度額	3,000万円		1,000万円	500万円	

助成対象事業	②専門分野における国際的品質マネジメントシステム規格(JISQ9100等)の認証取得	③生産現場へのロボット導入に向けたシミュレーション	④ロボットシステムインテグレータ育成のための設備取得
対象事業費	—	—	—
助成率	1/3以内	1/3以内	1/3以内
助成限度額	100万円	50万円	500万円

※小規模企業者（従業員20名以下）による設備投資等については100万円以上

2 神戸挑戦企業等支援補助

2024年5月初旬頃 募集

戦略産業分野（上記1と同じ）での試作開発や新規開発の取組みを支援します。また、大学・公設試等の研究機関等と連携して行う、社会課題の解決につながる革新的な開発についても支援対象とします。併せて、下記「神戸市が定める特定のテーマとして（▲カーボンニュートラル）をテーマとする研究・開発」については、補助率・補助金額の上乗せを行います。

補助対象枠	単独枠		コンソーシアム枠	
	補助率	金額	補助率	金額
戦略産業分野における試作開発・新規開発	1/2	単年事業：150万円	1/2	単年事業：400万円 2か年事業：600万円
神戸市が定める特定のテーマに関する研究・開発（▲）	※設定がございません		2/3	単年事業：500万円 2か年事業：750万円
産学連携による社会的課題の解決につながる開発	※設定がございません		1/2	単年事業：400万円 2か年事業：600万円

上記の内容は変更される可能性があります。それぞれの公募要領をご確認ください。

問合せ先：神戸市 経済観光局 工業課 TEL (078) 984-0340

神戸市 HP：ものづくり中小企業支援

<https://www.city.kobe.lg.jp/a93457/business/sangyoshinko/shokogyo/venture/monodukuri/index.html>

令和6年度兵庫県科学技術振興助成金

申請受付期間 令和6年7月～9月末日

兵庫県下の研究開発に関する試作試験ならびに新技術の実施化資金を主たる助成対象とする。

助成対象：県下の助成を必要とする個人、企業、研究機関（大企業、大規模プロジェクトは含まない）

助成対象の要件：● 県下の科学技術の振興に寄与するもの
● 新規な学術または技術であること
● その計画が申請者において実施可能なものであること

助成額：本年度予算額 250万円

助成期間：選考手続きを経て令和7年2月助成金交付後、令和8年3月末日迄
完了報告書提出締切：令和8年2月末日

ホームページ： <https://jiihyogo.jp/foundation.html>（兵庫県発明協会HP内）

問合せ先：公益財団法人 兵庫県科学技術振興財団 TEL (078) 731-5847

合同委員会

兵庫工業会には、以下に示す4つの委員会があり、それぞれの委員会において各種事業の計画やフォローがなされています。また、それぞれの委員会の委員長には、兵庫工業会の副会長が就くことにより、兵庫工業会の運営情報の共有化を図っております。

- ・人材育成委員会（小谷委員長/副会長）
- ・産業振興委員会（吉井委員長/副会長）
- ・シン・ものづくり委員会（金井委員長/副会長）
- ・会員交流委員会（神門委員長/副会長）

委員会は、議案審議はもとより、審議等を通じて委員同士が知り合える場ともなっています。それを拡大したものが合同委員会であり、年に一度、全ての委員会の委員の皆様にお集まりいただき、議案審議と共に委員会を超えた交流をはかっていただいております。

今年度の合同委員会は、2月14日(水)、有馬温泉 元湯「古泉閣」にて開催され、まず、委員会毎に、所掌していただいております事業の「2024年度事業計画」ほかをご審議いただきました。議案審議後は一堂に会して、各委員会の委員長より各委員会所掌事業の次年度計画の概要を紹介していただき、引き続き「兵庫県産業労働部 令和6年度主要施策」について、兵庫県産業労働部の小林次長よりご講話いただきました。

その後、懇親会が開かれ、冒頭では、お忙しい中駆けつけて下さった、片山副知事からのご挨拶も頂戴し、合同委員会開催の主旨でもある委員同士の交流を、一層深めることができました。

お忙しい中、ご出席いただきました委員の皆様には、本紙面をお借りしまして厚くお礼申し上げます。



合同委員会



兵庫県小林次長による講話



片山副知事ご挨拶



懇親会の様子

近畿経済産業局との意見交換会 ご報告

兵庫工業会では、行政施策に産業界の声を反映、当会事業への積極支援・協力をさせていただくことを目的に行政との意見交換を定期的実施しており、3月5日(火)に近畿経済産業局（以下、近経局）との意見交換を実施いたしました。

近経局からは細川産業部長はじめ計10名、兵庫工業会から正副会長をはじめ計12名が出席、2時間を超えての活発な意見交換がなされ、有意義な会となりました。

まず兵庫工業会から、2023年度重要施策の一つと位置付けたDX推進事業について、近経局と全面共創となった「トランスフォーメーション バイ デジタル DXゼミナール」の実施実績を報告、デジタル技術の導入・拡大を入口にするのではなく、事業内容の「変革（トランスフォーメーション）」を入口とした本取組みは、今後激変していく企業環境下においては非常に重要であるとの認識を共有しました。その他、SDGs普及・推進事業、2024年度から新たに展開を予定している創意工夫人材の確保に繋がる事業についても報告しました。

一方、近経局からは「中堅・中小企業の賃上げに向けた省力化など大規模成長投資補助金」「賃上げ促進税制」「（価格転嫁・取引適正化対策を目的として2024年度に創設された）パートナーシップ構築宣言」など、中小ものづくり企業にとって力強い支援策が説明されました。

〔詳しくは、3月11日配信のメールマガジン「兵庫工業会からのお知らせ（他団体からの情報配信）」をご参照ください。〕

また、兵庫のものづくり企業を代表してご参加いただいた経営者の方々からは、価格転嫁・賃上げに向けた空気感を継続させる施策、理系人材の育成策強化、理系選択者数の拡大施策、更には中小ものづくり企業に対して高付加価値創造などの「稼ぐ力」をつけられるような情報発信のお願いなど、熱く生の声をお伝えいたしました。

最後に工業会から、「コロナ禍で様々な制約を受けた半面、新しい試みも生まれてきている。またSDGs、DX、GX等々様々な社会課題対応も同時多発的に噴出してきている。これらは企業活動をする上でチャンスである反面、経営資源豊富な大企業と、中小企業との格差を広げてしまい、結果として日本全体の活力を低下させてしまうピンチの可能性もある。失われた30年が漸く過ぎ去ろうとしている気配のなか、雇用人口の大部分を担っている中小企業の活力を維持・増進させるため、今後とも近経局には宜しくご協力、ご支援をお願いしたい。」として締めくくりました。



挨拶する宮協会長



意見交換の様子

ものづくり技術懇話会 ご報告

2月27日(火)に「ものづくり技術懇話会」としてバンドー化学(株)様、同グループのビー・エル・オートテック(株)様の見学・講話および意見交換を、兵庫県産業労働部の方々にもご参加いただき、参加者29名で実施しました。

まず兵庫区のビー・エル・オートテック(株)本社にお伺いして、会社概要説明の後、製造現場および主力製品「BLクイックチェンジ」のデモ運転を見学させていただきました。BLクイックチェンジはアーム式ロボットのハンド部を自動的に交換するための装置であり、複数の作業の変更が自動かつ短時間で切り替え可能になることがよく理解できました。また独自製品を多品種生産する現場では、有資格者によるはんだ付け、検査など国内拠点の強みを生かした品質づくりについてもよく理解できました。

続いてポートアイランドにあるバンドー化学(株)本社事業所へ移動し、研究開発施設、検査装置などの見学と、新分野開拓、研究・開発についての講話をいただきました。十数年にわたる長期的な取り組みや、電子資材分野や医療分野を成長領域と定めた技術開発の取り組みなどのお話を通じて、得意分野を起点とした新規企業戦略の重要性、産学連携、人材確保、育成についての重要性が理解できたとともに、活発な意見交換も行えました。

その後の会場を移しての懇親会を含め、参加者全員、非常に親密な交流ができました。

ご対応いただきましたバンドー化学(株)、ビー・エル・オートテック(株)の皆様に、厚く御礼申し上げます。



ビー・エル・オートテック(株)にて



バンドー化学(株)にて

神戸須磨シーワールド(建設中) 見学会 ご報告

3月7日(木)、6月グランドオープンを目指し建設中の「神戸須磨シーワールド」を、運営会社の(株)グランビスタホテル&リゾート様、建設・施工を請け負う(株)竹中工務店様のそれぞれの担当部署の方々にご対応いただき、参加者31名で見学して参りました。

まず、建設・施工担当の(株)竹中工務店様より、日頃の建設対象物とは異なるシーワールド固有の施設設計・施工についてのご講話をいただき、その後、シャチが入る予定の「オルカホール」、イルカ水槽、熱帯淡水地域を模した水槽などをはじめとした様々な施設を見学させていただいた後、最後に質疑応答となりました。

大規模海水浄化装置、大量の水、高い水圧にも耐えられる大水槽の設計思想、それに応えられる厚物透明なアクリル板等々、日本の技術力の高さをまざまざと実感できました。また海洋・水生生物が快適に暮らせるよう、運営会社側、施工会社側双方のチームワークを基にした水槽内の擬装物のディテールへの拘りなど、様々な配慮を感じることもできました。また海水取水が近隣の環境影響にならないよう、密に地域漁協と会話されて施工に活かしていることも垣間見えました。

オープンしてしまえばなかなか視ることができないこれらの施設を工業会の視点で見学でき、非常に有意義なものとなりました。改めて(株)グランビスタホテル&リゾート様、(株)竹中工務店様にお礼を申し上げる次第です。

2023年度会員交流見学会について

会員交流見学会は、見聞を広め会員相互の交流を深めることを目的として、毎年実施しております。今年は3月12日(火)～13日(水)の1泊2日で参加者18名にて、熊本県にある企業2社及び三池炭鉱 万田坑と熊本城の見学と交流懇親会を開催いたしました。

☆TSMC熊本工場

TSMCの日本で初めての拠点となる熊本第一工場をバスから視察しました。工場の周りは、田畑が多く残っており熊本第二工場の建設も計画されていることから、今後の熊本に注目が集まっているのを目の当たりにしてまいりました。



車窓からの TSMC の風景



(株)再春館製薬所の見学風景

☆(株)再春館製薬所

(株)再春館製薬所では、伝統と技術が息づく工場内は驚きの連続。製薬のプロセスや品質管理に深く感銘を受けました。ガイドの詳細な解説では、売上の9割がリピート客による購入でそのほとんどを基礎化粧品ドモホルンリンクルが占めているとのこと。過去には電話営業を中心としたダイレクトマーケティングが押し売りの問題視され返品が相次いだそうで、その当時の社長が「お客様に喜んでもらえれば、売上は右肩上がりになるはず」との持論のもと、広告を主体としたインバウンドセールスへシフトし売上も以前の3倍近くになったそうです。その様な背景も含め、工場の歴史や製品への情熱が伝わる展示も印象的でした。

☆三池炭鉱 万田坑

世界遺産に登録されている三池炭鉱万田坑の見学では、炭鉱の歴史に触れ、その規模と労働者の生活に驚かされました。ガイドの解説では、1889年に当炭坑は三井財閥に払い下げられ近代化が進み、海底まで延びた鉱床での採掘や深掘りにより発生した地下水を汲み出す排水ポンプの導入、採掘された石炭を運ぶ鉄道や港の整備により、日本を支える炭坑へと飛躍したとお聞きし、過去の産業遺産を垣間見る貴重な機会となりました。



万田坑での見学風景



熊本城での集合写真

☆熊本城

熊本城の見学では、2016年の熊本地震で被災した傷跡が未だ大きく残った状態と復興が進む様子を目の当たりにしました。3年前に復旧した天守閣は最新技術による耐震補強やバリアフリーが取り入れられ、展示内容や内装も全面リニューアルされていて、とても見学しやすくなっていました。

☆交流懇親会

会員交流見学会の目玉である「交流懇親会」は玉名温泉で行い、参加された皆様全員和気あいあいと交流されていました。

兵庫工業会 丹波・北播磨地域交流会開催

兵庫工業会では、県内ものづくり企業の地域ごとの悩みや行政・工業会に対する要望などをお伺いし、今後の事業に反映させていくことを目的として「地域交流会」を各地域で開催しています。

このたび丹波・北播磨地域にて開催いたしましたので、開催内容を報告します。

(1)開催日 2024年3月25日(月)

(2)開催場所

・体験型見学：丹波立杭焼『陶の郷』

・企業見学：兵庫ケーブル(株)

・意見交換会：料理旅館『高砂』

(3)参加者

・丹波・北播磨地域企業から 8名

・会員交流委員会委員他 5名

・兵庫県2名、丹波県民局4名

・兵庫工業会 宮脇会長、神門副会長 他

事務局を含め、計26名の方々にご参加いただきました。

(4)体験型見学

丹波立杭焼『陶の郷』の陶芸教室にて、お皿の絵付けを体験後、陶芸作品等を見学し丹波の伝統的工芸品である立杭焼への理解を深めることができました。また昼食に地元丹波産のお米や食材を使用した釜めしや各種料理を堪能しました。

(5)企業見学

兵庫ケーブル(株)様にて、会社の概要と現状(製品説明、雇用状況等)についてご説明をお伺いした後、自動車用各種コントロールケーブルの生産ライン設備と製作状況を見学させていただきました。見学された企業の皆様は、特に3S活動や各種改善活動への取組みに感心されていました。

(6)意見交換会

自社や地元企業としての課題、行政・工業会に対するご意見、要望をテーマとして意見交換会を行いました。

課題や意見のほとんどが人材不足に関するものであったこともあり、県からは外国人材の就職・定着支援、奨学金返済支援制度を活用して欲しいとお話がありました。

意見交換会に引き続いて行った懇親会では、ボタン鍋に舌鼓をうちながら色々意見交換ができ、大変有意義な交流の場となりました。



『陶の郷』陶芸教室での説明の様子



兵庫ケーブル(株)の工場前にて



意見交換会の様子

くすのき会

くすのき会（50歳未満の若手経営者グループ）では毎月1回の例会や分科会等、例会の懇親会も含め活発に活動をいたしております。各例会の活動をご報告していきます。

【1月例会“新年会”のご報告】

1月例会におきましては、新年を祝う新年会を開催いたしました。メンバーだけでなくOBや関係者が一堂に集い、新しい年のスタートを祝いました。この機会を通じて、業界の動向や企業間の連携強化など、さまざまな議題が話し合われていた感じました。さらに、新年の抱負や目標を共有し合い、団結力を高める良い機会となりました。



23年度新入会員による自己紹介
（1月例会）



23年度新入会員による自己紹介
（1月例会）

【2月例会“睡眠に関する講演”のご報告】

2月例会におきましては、東洋羽毛関西販売(株) 上級睡眠健康指導士の青木氏をお招きし「意外と知らない上手な眠り方」をテーマにご講話いただきました。近年、睡眠の質が健康に与える影響が注目され、多くの人々が睡眠に関する情報を求めています。このセミナーでは、睡眠に関する最新の研究成果や実践的な睡眠改善の方法が紹介され、参加者は自身の睡眠状況を見直す良い機会となりました。睡眠とメンタルヘルスは大きく結びついていること、注意力散漫や作業能力低下が発生している時は、良い睡眠がとれる労働環境を提供することも企業として必要と感じました。



講演の様子（2月例会）



懇親会の様子（2月例会）

【3月例会“卒業例会”のご報告】

3月例会におきましては、船上パーティーで卒業例会を開催いたしました。この日はくすのき会メンバーの中から3名（(株)大門 中村社長、(株)大和工業所 西本社長、(株)大野社 大野社長）が卒業し、その功績をたたえるパーティーが催されました。船上からの眺めは格別であり、穏やかな海風（海面は揺れていましたが）とともに、卒業生への感謝の気持ちが込められました。彼らのこれまでの努力と貢献に感謝し、今後の成功を祈念するとともに、新たなるステージへのスムーズなステップアップを願っています。



代表幹事あいさつの様子（3月例会）



卒業生と幹事の記念写真（3月例会）

（文責：くすのき会 (株)アスコ 山口 隼矢）

くすのき会に興味をお持ちの方がおられましたら、随時体験入会を受け付けております。お気軽にご連絡ください。また、御知己の方で入会対象者がおられましたら、ご紹介賜りたくよろしくお願い申し上げます。

第20回兵庫工業会 ゴルフ大会のご案内

公益社団法人 兵庫工業会の第20回ゴルフ大会を下記の通り開催いたしますので、ご予約の程よろしくご願ひ申し上げます。

- ☆開催日時 2024年5月25日(土) (8:32スタート)
- ☆開催場所 小野東洋ゴルフ倶楽部 〒675-1315 小野市日吉町570-1
- ☆参加費 5,000円
- ※その他 プレー代 23,000円は、各自でゴルフ場にお支払い下さい。

（ビジター料金税込、キャディ付き、食事・ドリンク代等個人的経費は別途必要となります。）

令和5年度 ひょうごオンリーワン企業

兵庫県では、優れた技術や製品を有し、国内外で高い評価やシェアを得ている県内中小企業を「ひょうごオンリーワン企業」として毎年選定しています。令和5年度は、下記の会員企業様が認定され、2月6日(火)に兵庫県公館において認定式が行われました。心からお祝い申し上げます。

- 金井重要工業株式会社
 - 株式会社田井鐵工
 - 株式会社ティエルブイ
 - 福伸電機株式会社
- 以上 4社

第49回 発明大賞

日本発明振興協会と日刊工業新聞社共催の「第49回（2023年度）発明大賞」に下記の会員企業様の発明が選ばれ、3月15日(金)に東京都港区の明治記念館において表彰式が行われました。心からお祝い申し上げます。

- <発明大賞（日刊工業新聞社賞）>
シート巻取装置 甲南設計工業株式会社
 - <発明功労賞>
昇降装置及び倉庫装置 伊東電機株式会社
- 以上 2社

会 員 動 向

代表者登録変更

企業名	新登録者	旧登録者	変更月
シマブンエンジニアリング(株)	代表取締役社長 安達 功司	外山 哲彦	2024年1月
明昌機工(株)	取締役社長 赤田 昌史	足立 真士	2024年1月
(株)IHI 相生事業所	相生事業所長 金子 敏之	牛込 智章	2024年4月
大阪ガス(株)	兵庫地区統括支配人 山東 要	東 琢	2024年4月
(株)大林組 神戸支店	支店長 浦田 充啓	川上 宏伸	2024年4月
(株)神戸製鋼所	代表取締役社長 勝川 四志彦	山口 貢	2024年4月
(株)さくらケーシーエス	代表取締役社長 加藤 貴紀	神原 忠明	2024年4月
神鋼検査サービス(株)	代表取締役社長 山下 貴弘	山城 一磨	2024年4月
タツミ産業(株)	代表取締役社長 辰巳 友亮	辰巳 昌吾	2024年4月
日鉄テックスエンジ(株) 広畑支店	支店長 黒住 政治	三浦 正志	2024年4月
(株)日本旅行 神戸支店	支店長 速水 栄司	大野 宏	2024年4月
(株)兵庫製作所	代表取締役社長 門田 成悟	井上 庸	2024年4月
三菱重工業(株) 神戸造船所	シニアフェロー-神戸造船所長 柴戸 要	長屋 充	2024年4月

代表者役職変更

企業名	登録者	新役職名	旧役職名	変更月
音羽電機工業(株)	吉田 修	代表取締役会長	代表取締役社長	2024年4月
グローリー(株)	小谷 要	取締役	取締役専務執行役員 開発本部長	2024年4月

企業名変更

企業名	旧社名	変更月
グローリーテクニカルソリューションズ(株)	グローリーAZシステム(株) グローリーシステムクリエイト(株)	2024年4月

ご入会・セミナー・講演会・研修などのお問合せ・お申込みは…



公益社団法人
兵庫工業会

本部 神戸事務所 | 〒650-0011 兵庫県神戸市中央区下山手通6丁目3番28号 兵庫県中央労働センター3階
TEL 078(361)5667 / FAX 078(371)4336 / Eメールアドレス mail@hyogo-ia.or.jp
URL http://www.hyogo-ia.or.jp

姫路事務所 | 〒670-0962 姫路市南駅前町123 じばさんびる3階
TEL 079(223)8230 / FAX 079(223)8231